こぶし園

１、利用者および職員の状況

利用者状況	出身市町村	障害支援区分	職員状況
利用者数 男性２７名・女性９名 合計３６名 （定員）３０名	飯田市（１４名） 豊丘村（５名） 喬木村（７名） 高森町（４名） 松川町（３名） 飯島町（１名） 阿南町（１名） 下條村（１名）	区分１（０名） 区分２（11 名） 区分３（17 名） 区分４（７名） 未判定（１名） 平均区分（2.89）	管理者　１名（兼務） サビ管　１名（専従） 事務職員　１名（専従） 職業指導員　3.6 名(専従) 生活支援員　2.5 名（兼務） 目標工賃達成指導員 １名（専従） 調理員　１名（専従） 栄養士　１名（専従）

２、就労に関する支援

①事業所活動『しあわせの会』

利用者主体となって、やってみたいこと、学びたいことを自分たちで話し合い立案、計画をすることで主体性をもっていただく機会とする。また、体験や学習を通して社会生活、就業生活を送るうえで必要な力を身に付けていただくことを目的とする。

月	内容
７月	こぶしミニレク大会
11 月	魚釣り
１月	仕事始め・初詣
３月	セレクトケーキ

※新型コロナウイルス感染防止のため、感染レベルの様子を見て行う。

②就職活動にむけて

就職活動にむけ、面接の指導、社会マナー（あいさつ、人との接し方など）の学習と実践を行う。

※『しあわせの会』『希望登園』などと連動

３、事業内容

①生産活動

区　分	種　目	内　容	協力機関・販売先
自主製品	薪製造	薪割り、薪運び、配達、たがづめ、原木の調達	個人のお客様
	椎茸栽培	原木運び、収穫 乾燥椎茸の生産	各直売所

	「市田柿」製造	柿畑管理、柿取り、皮むき、つるし、粉だし 選別出荷	県内外顧客 （株）木下商事 （株）飯田青果・JA 他の福祉事業所
	農園芸作業	野菜作り、梅収穫、花苗、盆花	各直売所・予約注文による販売
	水　稲	白米、もち米、古代米作り	各直売所・給食へ販売
	特用林産物	正月飾り作り、めだかの販売	周辺寺社、企業 各直売所・注文販売
農林業受託事業	栗の収穫	栗の収穫	ライラック農園
	大豆の栽培	肥料まき 除草剤まき 種まき・除草など	旭松食品（株）
	源助かぶなの栽培	肥料まき・種まき・除草	（株）豊かな丘 （とよおかマルシェ）
	市田柿の圃場管理 ・収穫	圃場の草刈り・柿収穫	（株）市田柿本舗ぷらう
	薪製造・配達	薪割り、薪運び、配達	（株）DLD
受託事業	段ボール	組子の組み立て	（株）丸ーパッケージ
	農業用資材製造	動物除け製品作り 特殊マルチ小分け、梱包	小林製袋産業(株)
	干し柿用資材製造	柿のれん、化粧箱の組み立て等	
	加工下処理	みかんの皮むき	小池手造り農産加工所
	黒ニンニク	黒ニンニクの計量 パッケージング	南アルプス農場
	リパック作業	商品のリパック	ネルソン
	プラスチック分別	ペットボトルの分別 スティックの分別	東京スプレー
	バリ取り作業	砂型のバリ取り・フィルター入れ	東京シェルサービス
村受託事業	資源リサイクル ステーション管理	リサイクル物の受入、 分別指導（毎週日曜）	豊丘村
	豊丘霊園整備	草刈り後の草集め、運搬	
	公園トイレの清掃業務	トイレ清掃	豊丘村・喬木村
	公共施設周辺整備	草刈り等	松川町
加工・販売関係	加工品製造・販売	各種加工品の原料生産、加工品の販売・出荷	小池手造り農産加工所 各直売所 イベント販売

②各種イベント販売

・盆花販売

※その他のイベント販売については、コロナ感染予防のため中止

③他施設との連携販売

他施設イベント販売（委託販売・オンライン販売）

販売や就労に関する情報交換

④工賃向上計画の策定と実施

工賃アップに向けた振り返りと計画の策定。

こぶし園の実績　20,093 円／月一人当たり（令和３年度）

※長野県の令和元年度平均工賃は 15,070 円

※全国の令和元年度平均工賃 15,776 円

４、事故等の状況

事故・・・６件　（転倒・虫刺され）

ヒヤリハット・・・10 件（作業中の軽度な怪我・移動中の転倒・利用者間トラブル・刃物の取り扱い）

苦情・・・１件（運転マナーなど）

５、会議・研修等

事業所職員会 （ケース会議含む）	第二こぶし園との合同職員会	作業に関わる各種研修	知障協各研修会
SELP 主催各種研修会	県事業に関する説明会	事業所内各学習会	各ケア会議

生活介護事業所「第二こぶし園」

1　利用者状況（令和４年３月 31 日現在）

利用者数	年　　齢	出身市町村	支援区分
定員 30 名		豊丘村　　６名	
		飯田市　１６名	区分３　　６名
男性　２０名	男性　　34.6 歳	喬木村　　６名	区分４　１６名
女性　１７名	女性　　35.2 歳	高森町　　５名	区分５　１３名
計　３７名	全体平均　34.9 歳	松川町　　３名	区分６　　２名
		塩尻市　　１名	（平均　4.3）

2　職員体制

管理者	１（こぶし園兼務）	看護師兼生活支援員	１
事務員	１	調理員	３（こぶし園兼務）
サービス管理責任者	１	栄養士	１（こぶし園兼務）
生活支援員	８（育休１）	送迎職員	５（こぶし園兼務）

3　年間開所日数および１日平均利用者数

年間開所日数…241 日　　・　一日平均利用者数 30.2 名　（延べ利用者数 7,285 人）

※新型コロナウイルス感染症予防のため、各行事の中止、縮小等、事業所の一本化を行った。

4　日中活動（こぶし園相互活動を含む）

活動班	主　な　活　動
グループ①	農作業…ねぎ（夏冬）、じゃがいも、玉ねぎ、オクラ、ナス、ピーマン、トマト、センダイハギ、柿取り、ブルーベリー収穫、柿木皮削り、チップ撤き　など 上記に伴う　肥料撤き、水遣り、草取り、収穫、出荷作業 水稲作業…うるち米（稲刈り・脱穀作業） 園芸作業…アスター、葉ボタン販売 受託作業…東京シェル作業（バリ取り、組み立て）
グループ②	農作業など…グループ①と一緒 創作活動…火曜日午後と木曜日午後（裁縫、塗り絵、図書館、ドライブ、製作等） 体力維持活動…ウォーキング、ミニゲーム 受託作業…ヤクルトサービス、東京スプレー作業（スティック分解）
グループ③	マキ製造…ＤＬＤ契約作業：（原木・マキ運び・配達・チラシ配布） 自主販売：（原木・マキ運び・タガ詰め・配達） 受託作業…しめじキャップ作業（容器清掃、ウレタン交換）
グループ④	マキ製造・受託作業…グループ③と一緒 体力維持活動…ウォーキング、自然散策、体操（ストレッチ etc…）　等 はっぴーたいむ（毎週水曜午後）…個別の活動、創作活動、ドライブ　等

※ペットボトル分別作業、サンスポート運動教室については、新型コロナウイルス感染予防のため休止とする。

５　事業所の日（おもに毎月第四金曜日実施）

月	内　　容	月	内　　容
４	コロナ感染予防のため規模縮小 （セレクトおやつ）	１０	ハロウィン仮装 感染症についての学習
５	コロナ感染予防のため規模縮小 （セレクトおやつ）	１１	魚釣り
６	コロナ感染予防のため規模縮小 （セレクトおやつ）	１２	クリスマス会 （時短開催）
７	ブルーベリー狩り （分散開催）	１	初詣（瑠璃時・熊野神社） （時短開催）
８	飯田女子短大実習生と交流会（レク） （時短開催）	２	コロナ感染予防のため規模縮小 （セレクトおやつ）
９	コロナ感染予防のため中止	３	コロナ感染予防のため中止

新型コロナウイルス感染症予防のため、分散・時短にて活動。蔓延期には中止や延期、代替え活動（セレクトおやつ等）にて規模を縮小して対応。

すべての企画において、厚生労働省の定める感染症対策マニュアルを基に対策、活動。

また、新型コロナウイルス感染症について学ぶ機会を設け、利用者さん自身にもコロナ禍の過ごし方や危険意識をもっていただけるよう取り組みを行った。

６　希望登園（休日に希望を募って開園する）

新型コロナウイルス感染症予防、リスク軽減のため、今年度はほぼ全ての企画を中止とした。

（※柿取り繁忙期のみ、柿取り作業の希望登園を１日 規模縮小で開催）

７　ふれあい交流事業

・ヤ ク ル トサービス・・・村内の一人暮らしの高齢者宅にヤクルトを届ける。（登録者２７件）

※新型コロナウイルス感染症が飯伊圏域で蔓延時には電話対応で実施

・ボランティア受け入れ・・・新型コロナウイルス感染症予防のため受け入れを中止

８　研修・会議

職員会	・全体の様子　・ケース会議　・作業班の見直し　・個別支援計画読み合わせ ・ストレスチェック　・感染症の対処方法（新型コロナウイルス含む） ・懇談会報告　・重度障害支援加算・虐待防止・きずなの活用方法 ・グループワーク（リスクマネジメント、特性を理解するための仮説作り）など
その他会議	・グループホーム連絡会　・こぶしとの合同職員会　・自立支援部会　など
職員研修	・支援力向上セミナー・安全衛生研修・強度行動障害研修　など

９　事故等の状況

事故件数	１件（怪我１件）
ヒヤリはっと件数	１７件（人員確認不足、危険物管理不足、荷物確認不足など）
苦情件数	１件（実習生に対する利用者の不適切行為）

ケガによる事故報告やひやりはっとが複数あったため、毎日小ミーティングの時間やケース会議等の時間を設け、利用者特性の再確認・情報共有・危機管理の意識を高め、事故やケガなどの防止に努

める。また、コロナ禍による事業所の一本化に伴い、利用日や日数の変更が多くあり、人員確認や荷物の把握等が多く求められるようになってきた。行方不明、荷物間違えや紛失とならないよう、常に職員間で情報共有や報連相を行った。

苦情については、情報収集・状況検証を行い、該当生徒・保護者・学校へ謝罪と再発防止策を伝える。また、職員会を開催し、実習受け入れ事業所としての注意事項確認、さらなる配慮の徹底等について全職員で周知徹底し、今後の実習へ活かしていくことを協議した。

１０　その他

★入浴支援（毎日・希望者）

★新型コロナウイルス感染症対策（厚生労働省の定めるマニュアルを基に）

こぶし園・第二こぶし園共同項目

1　行事・希望登園・ボランティア・実習生等受け入れについて

月	平日行事	両園合同希望登園	実習・見学者等受入
4	入園式　新入生１名 始業式		
5			飯田養護学校高等部実習（1 名） 職員実習（1 名）
6			飯田養護学校高等部実習（4 名） 喬木中学校福祉体験（5 名）
7	中部公衆健診（9 日） 安全祈念の日（20 日）		豊丘北保育園訪問（BB 贈呈） 豊丘南・中央保育園訪問（BB 贈呈） 喬木中学校作業体験（6 名） 豊丘中学校作業体験（5 名）
8		盆花販売 （10～12 日）	飯田女子短期大学実習（4 名）
9	内科検診（2 日） （8 月検診結果からの書面検診） 防災訓練（28 日）		ノウフク連携長野県 PR 動画撮影
10			飯田女子短期大学実習（4 名） 飯田養護学校高等部実習（1 名） 飯田養護学校高等部見学（1 名） 施設見学（2 名） 施設見学（10 名）
11		希望登園　柿取り作業	飯田養護学校高等部実習（4 名）
12	大掃除・仕事納めの会（28 日） ATM 軽トラック納車式		豊丘村日赤奉仕団慰問 飯田養護学校高等部見学（2 名） 飯田女子短期大学実習（5 名） 市田柿販売用 PR 動画撮影 施設見学１名
1	初詣・仕事始めの会（4 日）		
2			
3	修了式（30 日） 次年度準備のため休園（31 日）		

※新型コロナウイルス感染症予防のため、各行事（園旅行、こぶしまつりなど）の中止

※新型コロナウイルス感染症が飯伊圏域にて蔓延時は実習、見学等の受け入れの中止・延期

２　研修会など

・安全運転管理者研修　　・福祉支援力向上研修
・長野県知的障がい福祉協会主催の研修　　・南信施設長会　　・代表者会
・虐待防止・権利擁護 Web 研修

３　会議等

①合同職員会（事業所内）
・各班事業計画・予算・事業報告・決算　　・新型コロナウイルスの対応について
・実習生受け入れについて　　・今後の課題解決に向けて　　・新年度の体制

②中長期検討委員会（事業所内）
・今後のこぶし園、第二こぶし園の在り方について（第三こぶし園やきずなの活用について）

③使命浸透委員会（事業所内・月１回の開催）
・浸透委員会　・時間管理委員会　・笑顔であいさつ委員会　・整理整頓委員会

④法人内各種委員会・会議への参加
・グループホーム連絡会　・ケア会議　・企画会議（管理者）　・運営会議（管理者、ｻﾋﾞ管）
・安全衛生委員会　・人権倫理委員会　・研修委員会　・広報委員会　　・GH 建設検討委員会

⑤法人外会議等
・各支援会議　・実習打ち合わせ　・企業打ち合わせ

４　寄付

・豊丘村（マスク）
・豊丘村経営者協会（味噌・醤油）
・日赤奉仕団歳末慰問（タオル・寄附金）
・イオン黄色いレシートキャンペーン（耐震、防災グッズ）
・天恵製菓様（お菓子）　　・イオン歳末慰問（マスク・お菓子）
・福沢様・木下様・中原様（各種果物等の寄付）

５　修繕・購入

エアコン取付工事（多目的室・男子更衣室・事務室）
キュービクル設置工事
車両（軽トラ）（ハイエース 10 人乗り）購入

６　その他

誕生日献立（毎月１回）　・　こぶし便り（毎月発行）
ほけんだより（随時）　・　夕方マイクロバス添乗（毎日）
新入利用者移行支援会議　・　相談支援会議　・保護者会、母の会への協力

グループホーム

1．利用者定員・利用者状況（R4.3.31 現在）

ホーム名	ゆうハウス こぶし	さんらいず	いちょう	小川ハイツ	はぴねす	パワー すぽっと	合　計
定　員	７名	７名	５名	５名	４名	２名	30 名
入居者数	７名	７名	３名	４名	４名	２名	27 名
性　別	男性４名 女性３名	男性３名 女性４名	男性２名 女性２名	男性２名 女性２名	男性２名 女性２名	男性２名	男性 14 名 女性 13 名
延べ利用数	2,021 日	2,371 日	666 日	1,201 日	1,063 日	548 日	7,870 日

出身市町村	障害支援区分	年　　齢
飯田市（13 名） 豊丘村（ ４名） 喬木村（ ５名） 松川町（ ４名） 大鹿村（ １名）	区分２ （　１名） 区分３ （　７名） 区分４ （12 名） 区分５ （　３名） 区分６ （　４名） 平均区分（4.07）	20 代（４名） 30 代（３名） 40 代（７名） 50 代（４名） 60 代（６名） 70 代（３名） 平均年齢 45.2 歳

日中活動…こぶし会事業所利用者 17 人、こぶし会＋他事業所利用者５人（うち介護保険施設利用者３名）、他事業所利用者５人

2．職員配置

・管理者（他事業所兼務）	１人
・サービス管理責任者	１人
・看護師	１人
・世話人　（他事業所兼務）	19 人
・生活支援員（配置基準に沿って配置、世話人兼務を含む）	配置基準以上

3．事業実施内容

種　　類	内　　容
食事の提供	・ 栄養と身体状況に応じた献立表を作成し提供した。 朝食７時～　昼食 12 時～　夕食 18 時～（季節に応じて）
日常生活上の支援	・ 衣類の着脱・歯磨き・入浴等、利用者の日常生活上の必要部分を支援した。
健康・安全管理	・ 常時、健康観察を行い、毎朝の検温・血圧測定と入浴前の検温・血圧測定の実施を徹底した。

	・ 月に１度の体重測定を徹底した。 ・ 緊急時は、主治医又は協力医療機関を受診した。
服薬管理	・ 利用者または保護者からの依頼により、看護師が薬のセットを行ない、世話人が服薬できたことを確認した。
通院治療	・ 定期通院時、看護師・サビ管が同行し医療機関との連携を図った。
生活上の相談及び援助	・ 利用者及び保護者からの相談について、誠意を持って応じ可能な限り必要な援助を行った。
余暇活動の支援	・ 個別で外出の希望がある時は移動支援のサービスを利用し外出を行った。
地域との交流支援	・ 地区の井ざらい作業、防災会議に参加した。
手続き代行	・ 行政機関に対する手続きの代行を行った。

４行事・活動等

＜合同余暇活動＞

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

※その他 誕生日会・食事会などはホームごとに開催

＜保護者座談会兼大掃除＞

各ホームで３月に予定していた大掃除・座談会はコロナウイルス感染拡大防止のため中止

＜防災訓練＞

実施日	内　　容	備　考
６月　２日（火災）	小川ハイツ・さんらいず ヘルパーステーション、グース合同訓練	
９月　15日（地震）	さんらいず・いちょう・小川ハイツ・はぴねす・パワーすぽっと ヘルパーステーション、グース合同訓練	

５研修・連絡会

＜職員研修＞

・飯伊圏域グループホームサービス管理責任者連絡会

＜世話人研修＞

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

＜連絡会＞

○グループホーム連絡会：グループホームごと、毎月開催

６事故、ひやりはっと　報告件数

事故件数	１件	服薬確認不足
ひやりはっと件数	16件	不穏時の他害、転倒、蛍光灯落下、返却物確認不足

グループホーム空床利用型短期入所

1. 開設日

利用希望日

2. 利用状況

受け入れ利用者数と泊数

月	4	5	6	7	8	9
利用泊数	0	10 泊	16 泊	16 泊	12 泊	15 泊
月	10	11	12	1	2	3
利用泊数	22 泊	11 泊	13 泊	13 泊	13 泊	16 泊

年間総合計数

日数	157 泊
利用者人数	16 名

3. 職員配置

グループホームと同じ

4. 事業実施内容

グループホームと同じ

5. 行事・活動

グループホームと同じ

6. 研修・連絡会

グループホームと同じ

7. 事故、ひやりはっと　報告件数

なし

障がい者居宅介護事業所　ヘルパーステーション小川

１．　開設日・定休日等

〈開設日〉　月～土…08:30～17:30　(通常)

日、祝日…利用者の要望により開業

〈休業日〉　盆、正月…暦による変動もあるが基本的に休業

２．　利用状況

開設日および利用者数　（単位：回）

月	4	5	6	7	8	9
開設日数	30	31	30	31	31	30
居宅	99	126	136	151	118	117
移動支援	211	248	269	231	162	217
行動援護	68	68	69	76	62	70
タイムケア	0	0	0	0	0	0
のべ利用回数	378	442	474	458	342	404
月	１０	１１	１２	1	2	3
開設日数	31	30	31	28	28	31
居宅	114	114	115	104	95	117
移動支援	244	282	269	222	180	216
行動援護	68	71	69	66	65	74
タイムケア	0	0	0	0	0	0
のべ利用回数	426	467	453	392	340	407

年間総合計数

開設日数	362 日（365 日中）
のべ利用回数	4，983 回

〇飯田下伊那のコロナ感染状況の把握すると共に、他法人と連携を取りながら支援しました。
〇コロナによる分散登校への対応、感染警戒レベルに応じた外出プランの作成など、状況に応じて支援しました。
〇コロナワクチン接種後の休暇促進、濃厚接触者になった場合の調整（連絡・支援員交代）など、職員への対応を行いました。

３．　職員配置

<table>
<tr><td>管理者</td><td>１名</td><td rowspan="6">介護福祉士
社会福祉士
介護職員初任者研修
（旧ヘルパー２級）
行動援護従事者　、保育士
強度行動障害支援者など
看護師資格</td><td>常勤</td></tr>
<tr><td>サービス提供責任者</td><td>１名</td><td>常勤</td></tr>
<tr><td>事務員</td><td>２名</td><td>常勤　兼務</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ヘルパー</td><td>10 名</td><td>常勤　兼務</td></tr>
<tr><td>27 名</td><td rowspan="2">非常勤　兼務</td></tr>
<tr><td>看護師</td><td>１名</td></tr>
</table>

４．　年間支援行事・会議・研修・ひやりはっと件数・事故件数

月	支援・行事内容	会議・研修（zoom 含む）	事故	ひやり はっと
4	・移動支援 ・居宅家事援助 ・行動援護(夕方見守りを含む)	・グループホーム連絡会 ・広報委員会 ・利用者ケア会議	0	0
5	・移動支援 ・居宅家事援助 ・行動援護(夕方見守りを含む)	・法人監査会 ・理事　評議員会 ・グループホーム連絡会 ・安全衛生委員会 ・利用者ケア会議	1	2
6	・移動支援 ・居宅家事援助 ・行動援護(夕方見守りを含む)	・グループホーム連絡会 ・防火訓練 ・人権倫理委員会 安全衛生委員会 ・利用者ケア会議	0	4
7	・移動支援 ・居宅家事援助 ・行動援護(夕方見守りを含む	・グループホーム連絡会 ・安全衛生委員会・広報委員会 ・利用者ケア会議	0	1
8	・移動支援 ・居宅家事援助 ・行動援護(夕方見守りを含む)	・グループホーム連絡会 ・利用者ケア会議	0	2
9	・移動支援 ・居宅家事援助 ・行動援護(夕方見守りを含む)	・利用者ケア会議 ・グループホーム連絡会 ・地震訓練 ・安全衛生委員会	0	2
１０	・移動支援 ・居宅家事援助 ・行動援護(夕方見守りを含む)	・グループホーム連絡会 ・広報委員会 ・安全衛生委員会 ・ストレスチェック ・利用者ケア会議	0	1
１１	・移動支援 ・居宅家事援助 ・行動援護(夕方見守りを含む)	・グループホーム連絡会 ・人権倫理委員会 ・安全衛生委員会 ・利用者ケア会議	0	2
１２	・移動支援 ・居宅家事援助 ・行動援護(夕方見守りを含む)	・利用者ケア会議 ・虐待防止、人権擁護伝達研修 ・人権倫理委員会	0	0

	・大掃除 ・年末休業	・安全衛生委員会 ・相談支援員現任研修		
1	・移動支援 ・居宅家事援助 ・行動援護(夕方見守りを含む) ・年始休業	・グループホーム連絡会 ・利用者ケア会議	0	0
2	・移動支援 ・居宅家事援助 ・行動援護(夕方見守りを含む)	・利用者ケア会議	0	0
3	・移動支援 ・居宅家事援助 ・行動援護(夕方見守りを含む)	・グループホーム連絡会 ・安全衛生委員会 ・利用者ケア会議	1	8
		事故・ひやりはっと年間合計	2	22

※ 事故内容：車両接触事故３件、行方不明１件、服薬の間違い１件、
スマホのフィルム破損１件

※ ひやりはっとの内容：半ドアで駐車していた、段差での転倒、送迎時間の間違い、
利用者さんへ荷物を渡し忘れてしまった、など

5. その他

・法人内各委員会開催時　各委員会参加
（安全委員会…吉村良人、研修委員会…櫻田喜代子、広報委員会…木下美貴、
人権倫理委員…宮下早苗）

6. 施設設備等　なし

7. その他　令和３年度実地指導　コロナにより中止

短期入所事業所　ぐーすか家

1.　開設日・定休日等

〈開設日〉　下記以外…16：３０又は１８:３０～翌０９:００　(通常)

〈休業日〉　盆、正月…暦による変動もあるが基本的に休業

2.　利用状況

受け入れ利用者数と泊数

月	４	５	６	７	８	９
利用泊数	０泊	３泊	６泊	12泊	11泊	10泊
利用者人数	０名	１名	２名	４名	４名	６名
のべ利用者人数/日数	０名０泊	１名３泊	２名６泊	４名12泊	４名11泊	６名10泊
月	１０	１１	１２	１	２	３
利用泊数	14泊	16泊	５泊	０泊	０泊	７泊
利用人数	４名	７名	２名	０名	０名	３名
のべ利用者人数/日数	４名14泊	７名16泊	２名５泊	０名０泊	０名０泊	３名７泊

年間総合計数

日数	84泊
年間のべ利用者人数	33　名

※飯田下伊那のコロナ感染状況を見ながら、他法人と連携しながら支援しました。

3.　職員配置

ヘルパーステーションと同じ

4.　事業実施内容

ヘルパーステーションと同じ

5.　行事・活動

ヘルパーステーションと同じ

6.　研修・連絡会

ヘルパーステーションと同じ

7.　事故、ヒヤリハット報告研修　　なし

8.　その他　　新型コロナに関する助成金　　除加湿空気清浄機２台

実地指導（12月９日実施）　　指摘事項なし

ユアサポートぽっぽ

生活介護事業

１　利用者・開所日数 状況

（R 4.3.31 現在）

利用者数	支援区分	平均年齢	出身市町村
生活介護（定員２０名） 【登録者数】 男性１９名・女性２６名 合計　４５名 内実利用者数 男１６名・女１９名 合計３５名	区分２　０名 区分３　１１名 区分４　１３名 区分５　８名 区分６　１３名 平均障害支援区分 4.5	男性５１歳 女性５２歳 全体５２歳	飯田市１７名，松本市１名 駒ケ根市１名，　塩尻市１名 飯島町１名，松川町１名， 中川村２名，高森町２名， 阿南町１名，阿智村２名， 喬木村６名，豊丘村７名， 大鹿村２名，天龍村１名
タイムケア 【登録者数】 男性５名・女性３名 合計　８名			飯田市　６名 喬木村、飯島町　各１名

月	４月	５月	６月	７月	８月	９月
開所日数	23	23	24	24	20	24
延べ利用者数	426	398	439	425	341	400
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	23	24	22	22	22	25
延べ利用者数	396	406	373	353	343	395

開所日数	276日
延べ利用者数	4,695人
１日平均利用者数	17.0人

〇新型コロナウイルス対策として一部利用者さんの利用中止、複数事業所利用者さんの利用事業所の一本化など利用の調整を行いました。

２　職員体制

管理者（常勤、生活支援員兼務）	１名
サービス管理責任者（常勤）	１名
看護師（非常勤、生活支援員兼務）	２名
生活支援員 （常勤３名、非常勤５名、非常勤兼務２名）	１０名
送迎スタッフ	２名

３　行事・会議・研修・事故、ひやりはっと件数

月	行事内容	会議・研修	事故	ひやりはっと
４	歓迎会、お花見昼食会	スタッフ会義：基本理念等読み合わせ 強度行動障害研修	０	４
５	藤見学ドライブ お昼ハンバーグ作り ぽっぽあーと展（椋記念図書館）	スタッフ会義 くらし部会	０	６
６	サンスポート運動教室 ぽっぽあーと展（飯田市美術博物館市民ギャラリー）	スタッフ会義：自閉症セミナー報告、強度行動障害研修報告	１	２
７	七夕飾り、健康診断 お昼ハヤシライス作り ぽっぽあーと展（喬木郵便局、泰阜みちばたのたんぽぽ）	スタッフ会義：自閉症セミナー報告 くらし部会	１	５
８	ひまわりドライブ 清涼ドライブ りんご狩り ぽっぽあーと展（園原ははき木館、七和の里おひさまカフェ）	スタッフ会義：自閉症セミナー報告、新人研修報告 新任職員研修	１	２
９	防災訓練、りんご狩り、レク（頭の体操・スカットボール等）、ぽっぽまつり、市役所販売 ぽっぽあーと展（園原ははき木館、七和の里おひさまカフェ、かざこしの里）	スタッフ会義：支援の検討会議	０	３
１０	サンスポート運動教室、おはぎ作り、五平餅会、運動会 ぽっぽあーと展（お食事処夢、とよおかマルシェ、泰阜みちばたのたんぽぽ、七和の里おひさまカフェ）	スタッフ会義：危険予知訓練（KYT） リスクマネジメントセミナー	０	２
１１	紅葉ドライブ食事会、焼き芋大会、お昼お好み焼き作り ぽっぽあーと展（お食事処夢、喬木村文化祭、七和の里おひさまカフェ）見学	スタッフ会義：自閉症セミナー報告、リスクマネジメントセミナー報告 くらし部会	１	１

１２	クリスマス会、大掃除 ぽっぽあーと展（笑みの里、ぽかぽかあーと、レストラン吉祥寺）	スタッフ会義：虐待防止・権利擁護研修	１	６
１	初詣、お正月あそび、書初め 新年会、みんなであーと	スタッフ会義：自閉症セミナー報告 強度行動障害研修	０	２
２	節分、お面作り、読み聞かせ、バレンタインデー	スタッフ会義：強度行動障害研修報告	０	２
３	防災訓練、ホワイトデー、ぼた餅作り、ひな祭り、ぽっぽでオリンピック	スタッフ会義：自閉症セミナー報告	０	２
		事故、ひやりはっと合計	５	３７

〇ぽっぽだより発行（毎月）

※事故５件の内容：車両自損事故（４）、追突事故（１）

※ひやりはっとの内容：転倒（８）、バランスを崩す（５）、服薬関係（３）
短時間の所在不明（２）、飛び出し（２）
異食、多飲（４）、安全確認不足（７）
衛生的安全確認不足（３）、その他確認不足（３）

４　日中活動

・生産活動（箱折り、裁縫製品）
・創作（墨あそび、絵、ぬり絵、折り紙、裁縫）
・音楽活動（講師によるうたのコンサート、カラオケ）
・健康運動（講師による運動・リズム体操、朝の体操
散歩、ウォーキング、卓球
ミニボーリング、スカットボール）
・料理（誕生日、四季の行事・おやつ作り等）
・誕生日会
・ぽっぽシアター
・みんなのはなしあい（月１回）
・買い物外出
・図書館
・ネイルを楽しもう
・創作（絵手紙、壁画作り等）
・ぽっぽあーと展示・見学
〇新型コロナウイルス感染症対策で休止中の活動
・読み聞かせ
・メイクレッスン

◎講師

音楽	１名
健康運動	２名

５　健康管理

・バイタルチェック（受入れ時）
・感染症対策
・体重測定（毎月）
・通院、健康診断（希望者）
・入浴（希望者）

６　その他

・新型コロナウイルス対策として、座席の調整、テーブル・手すり等のアルコール消毒、マスク着用のお願い、換気の徹底、湿度管理等を実施継続。
・保護者希望面談（新型コロナウイルス感染防止のため行わず）
・軽リフト車（N BOX）を購入（６月）

指定放課後等デイサービス　グース(goose)

1．開設日・定休日等

開設日・開設時間　・・・平日　15：00～18：30
土・長期休み　9：00～15：00
＊利用定員１０名／１日
＊希望者　送迎
＊タイムケア事業

休業日　・・・祝日、日曜日／お盆４日間程度／年末年始７日程度

2．登録状況　　令和４年３月１８日現在

年齢別	（人）	性別	（人）	障がいの種類	（人）
小学生	１１	男性	１１	知的・発達障がい	１５
中学生	２	女性	８	肢体不自由	４
高校生	６	＊	飯田養護学校　１５名		
計	１９		花田養護学校　１名		
			普通学校支援学級　３名		

3．利用状況

月	4	5	6	7	8	9
開設日数	21	19	22	19	18	20
のべ利用者数（人）	151	137	179	161	154	155
月	10	11	12	1	2	3
開設日数	21	21	23	18	18	22
のべ利用者数	173	167	192	104	89	178

年間総合計数	
開設日数	242 日
のべ利用者数	1.840 人
１日平均利用者数	7.6 人

※新型コロナウイルスの近隣の感染者急増の状況に伴い、養護学校の分散登校や地域の学校の閉鎖など、子どもたちに感染が広がり影響の大きな年であった。
基本的な感染対策に加え、事業所の一本化・おやつの持ち帰り・活動の自粛・利用時間の短縮（可能な家庭）等の対応をおこない、その上それぞれの環境や考え方で利用を検討されるご家庭も当然ある為、利用者数も変動があった。

4. 職員配置

<table>
<tr><td colspan="3">管理者（パドルダッククラブ・アイビス・グース兼務）</td><td>１名</td></tr>
<tr><td>児童発達支援管理責任者</td><td>常勤</td><td rowspan="7">ヘルパー２級</td><td>１名</td></tr>
<tr><td>保育士</td><td>常勤</td><td>１名</td></tr>
<tr><td>看護師</td><td rowspan="5">非常勤
他事業所兼務</td><td rowspan="4">10名</td></tr>
<tr><td>保育士</td></tr>
<tr><td>介護福祉士</td></tr>
<tr><td>児童指導員</td></tr>
<tr><td>児童指導員サポーター</td><td>３名</td></tr>
</table>

5. 年間行事・会議・研修会等・事故件数・ひやりはっと件数

月	行事内容	会議・研修等	事故・けが件数 ひやりはっと件数
4			0 3
5		・避難訓練（地震） ・スタッフ会議	0 3
6		・スタッフ会議 ・グース《知る会》事例検討会 ・こども部会	0 1
7	～学校夏休み期間～ 川遊び 公園	・スタッフ会議 ・グース《知る会》事例検討会 ・こども部会	0 3
8	～学校夏休み期間～ 川遊び 公園		0 2
9		・ストレスチェック ・避難訓練（火災）	0 0
10		・スタッフ会議 ・こども部会	0 0
11		・スタッフ会議 ・自己評価表配布 ・虐待アンケート実施	0 2
12	ミニクリスマス会 ～学校冬休み期間～ 年末大掃除	・こども部会 ・虐待防止伝達研修	0 0
1	養護学校分散登校		0

	（～3/4）		0
2		・こども部会 ・合同ケース研究会（リモート）	0 0
3	卒業・進級パーティ ～学校春休み期間～	・スタッフ会議	0 1
		合計	0 15

＊事故・けが・ひやりはっと（主な内容）・機具等破損

内　容	件数	詳　　細
事故（車両・交通関係）	0	
事故（転倒）	0	
ひやりはっと	15	・養護学校迎え時、利用者さんに気を取られ支援員自身が、他の車の前に飛び出す。 ・自宅送迎時、ひとりの利用者さんと一緒に車を降りた時に、車に残っていた利用者さんがドアロックをしてしまう。 ・カーペットの上で遊んでいた利用者さんの足のすぐそばを、他の利用者さんの車椅子の車輪が通る。 ・トイレの後、支援員が気付かないうちにトイレから出て、そのまま自動ドアから外に出て行きそうになり他の支援員が気付く。 ・ホール内で遊んでいたことを確認していたが、他の利用者さんの対応をしているうちに外に出てしまった。 ・奥の和室の窓が開いていたらそこから外に出てしまった。 ・ホールでウレタンマットの上から円柱の遊具を倒して遊んでいたら、車椅子の利用者さんの前に倒れてしまった。 ・ウレタンマットからトランポリンまで飛び降りて遊んでいたら、トランポリンの下に他の利用者さんが隠れていてその衝撃で頭を打ってしまった。 ・二つ折りのマットに挟まり遊んでいたが、他の利用者さんが勢い良くマットに飛び乗ったので衝撃でずり落ちてしまう。 ・二階に上がる階段入口の前で座り込んでいたら、ちょうど降りて来た人が扉を開けてヒヤリとする。 ・送迎時、助手席の利用者さんが突然サイドブレーキを踏み込みその後パニックになる。 ・センター外のキーボックスまでの段差で、利用者さんがつまずいて転んでしまう。 ・公園でのおにごっこの最中、利用者さんが段差で足をすべらせ転んでしまった。 ・支援後、使った車の鍵を返すのを忘れて自宅に持ち帰り翌日の支援開始時に混乱させてしまう。
機具等破損	0	

6. その他

- ✧ ダックリン通信発刊
- ✧ 法人内各委員会開催時、委員参加しスタッフ会議にて報告

パドルダッククラブ

１．開設日・定休日

＜開設日＞月～金（祝日を除く・長期休暇含む）

児童発達支援事業・長期休み９：00～15：00

保育所等訪問事業・居宅訪問型児童発達支援事業

放課後等デイサービス事業 15：00～18:00

＜定休日＞土・日曜日　／　お盆４日間　／　年末年始５日間

２．利用者状況・職員体制・利用日数状況

＜利用者状況＞

＊定員は児童発達支援事業と放課後等デイサービス合わせて１０名

（1）児童発達支援事業　　登録　５　名　（令和.４年３月末）

年齢	利用者数	男	女
１歳	0	0	0
２歳	2	1	1
３歳	1	1	0
４歳	1	0	1
５歳	1	1	0

（2）放課後等デイサービス　　登録　２６　名　（令和.４年３月末）

障害の種類	利用者数	男	女
知的障がい	1	1	0
発達障がい	4	4	0
肢体不自由	9	4	5
重心医療的ケア	１１	4	7

（3）保育所等訪問事業　　登録　３　名　（令和４年３月末）

障害の種類	利用者数	男	女
知的障がい	2	1	1
発達障がい	1	1	0

（4）居宅訪問型児童発達支援事業　　登録　５　名（令和４年３月末）

障害の種類	利用者数	男	女
肢体不自由			
重心医療的ケア	5		5

＜職員体制＞

管理者	1	介護福祉士	1
児童発達支援管理責任者	1	児童指導員	1
保育士	3	看護師	3
ヘルパー	1		

＜利用日数状況＞

月	4	5	6	7	8	9
開設日数　放デイ 児発	22 （22）	18 （18）	22 （22）	20 （20）	18 （18）	20 （20）
延べ利用者数（放）	134	142	168	136	95	129
〃　（児）	28	22	24	17	7	13
〃（訪問型）	7	1	8	6	3	6
〃（保育所等）	15	15	16	7		1
月	10	11	12	1	2	3
開設日数	21 （21）	20 （20）	21 （21）	18 （18）	18 （18）	22 （22）
延べ利用者数（放）	139	162	167	94	135	154
〃　（児）	27	23	24	13	13	16
〃（訪問型）	10	9	7	4	3	6
〃（保育所等）						

〈開設日＞　240 日　（児童発達 240 日）＜延べ利用者数＞放・1，655 人　児童・227 人
訪問型・70 人　保育所・54 人　＜1 日平均利用人数＞　放・6.8 人　児童・0.9 人

〇児発は、新型コロナウィルス感染拡大により利用施設の一本化を実施した為、利用数が減少した。
放デイは、新規利用者と回数が増えた利用者がいた為、落ち込みが少なかった。

3．活動状況・ひやりはっと報告

月	活動内容 （児童発達）	活動内容 （放課後デイ）	会議・研修等	ひやり はっと
4	・お花見 ・小麦粉粘土 ・公園 ・制作（母の日、父の日、こいのぼり） ・散歩、外出（馬、やぎ、ろばを見る、丘の上散策）	・春休み（公園、図書館、豊丘セミナーハウス） ・ののひる採り ・宿題　・図書館 ・足湯　・散歩 ・エアホッケー ・UNO ・買い物体験	・スタッフ会議 ・相談支援員専門員連絡会	0
5			・スタッフ会議 ・相談支援員専門員連絡会 ・利用者満足度アンケート実施	2
6			・スタッフ会議	1

7	・製作（折り紙、壁面装飾、敬老の日） ・水遊び ・プラレール ・図書館 ・シャボン玉	・宿題 ・夏休み（ビニールプール、DVD、足湯、蝉取り、プラネタリウム、絵具で制作、人形劇、コカリナ、豊丘村資料館） ・魚、ザリガニ取り ・ゴミ拾い ・お店屋さん体験	・スタッフ会議 ・養護学校１年生支援会議 ・相談支援員専門員連絡会	1
8			・スタッフ会議	1
9			・相談支援専門員連絡会	0
１０	・絵本 ・公園、散歩 ・製作（年賀状、クリスマスリース、折り紙） ・絵具で制作	・宿題 ・おやつ作り ・足湯 ・製作（クリスマス、アイロンビーズ） ・パズル	・スタッフ会議 ・相談支援員連絡会	0
１１			・スタッフ会議 ・相談支援員専門員連絡会	1
１２			・スタッフ会議	0
1	・元善光寺へお参り ・製作（手形、足形、お雛様） ・散歩	・ドッチボール ・宿題 ・図書館 ・春休み（丘の上スタンプラリー、お雛様見学、公園、豊丘スポーツ館、卒業お祝い会） ・足湯		0
2			・児童発達管理責任者スキルアップ研修 ・合同ケース研究会（リモート）	0
3			・スタッフ会議	0

・スタッフ会議、研修等はアイビス・すけっと合同で行いました

4.　事故等の状況

事故件数	0 件
ひやりはっと件数	６件（網戸を突き破る、バギーのストッパー掛け忘れ等）

アイビス

１．　開設日・定休日

〈開設日〉月～土　（祝日を除く・長期休暇含む）

平　日　　１５時～１８時３０分　　休　日　　９時～１５時

〈定休日〉日曜日・祝日　／　お盆４日間　／　年末年始５日間

２．　利用者状況・職員体制・活動内容

〈利用状況〉　休止の人は除く　　放課後デイサービス　定員１０名

登録　　２１人　（R4.3 月末）

障がいの種類	（登録人数）
知的障がい、染色体異常など	８
発達障がい	１１
肢体不自由	２
計	２１

〈職員体制〉

管理責任者　１名　／　保育士　２名　／　児童指導員　２名

〈活動内容〉

月	活動内容	会議・研修等	ひやりはっと
4月	・春休み（公園、丘の上スタンプラリー、電車体験、お寺巡り、セミナーハウス） ・自転車乗り ・おやつ買い物 ・おやつ作り（ホットケーキ） ・花見（桜、花桃） ・奉仕活動	・スタッフ会議 ・相談支援専門員連絡会	0
5月		・スタッフ会議 ・相談支援員専門員連絡会 ・利用者満足度アンケート実施	0
6月		・スタッフ会議	0
7月	・避難訓練 ・夏休み（プラネタリウム、DVD 鑑賞、プール、外食体験、人形劇、昼食作り、他地域の名所見学） ・公園　・図書館 ・資料館	・スタッフ会議 ・相談支援専門員連絡会 ・養護学校１年生支援会議	1
8月		・スタッフ会議	1

9月	・おやつ作り（白玉） ・お店屋さん体験	・相談支援専門員連絡会	2
１０月	・図書館 ・公園 ・アイロンビーズ ・プラパン	・スタッフ会議 ・相談支援専門員連絡会	2
１１月	・昼食作り ・おやつ作り ・職員の手伝い	・スタッフ会議 ・相談支援専門員連絡会	0
１２月		・スタッフ会議	2
1月	・冬休み（公園、大掃除、元善光寺） ・図書館		0
2月	・卓球 ・職員の手伝い ・春休み（公園、卒業祝う会、お雛様見学、お寺巡り）	・児童発達管理責任者スキルアップ　研修 ・合同ケース研究会（リモート）	1
3月		・スタッフ会議	0

・スタッフ会議はパドルダック・すけっとと合同で行いました。

・日々の活動は、宿題のあと利用者さんが自分で決めています。

〈利用日数状況〉

月	4	5	6	7	8	9
開設日数	22	18	22	20	18	20
述べ利用者数	184	180	202	182	144	162
月	10	11	12	1	2	3
開設日数	21	20	21	18	18	22
述べ利用者数	201	165	179	128	116	149

〈開設日〉　240 日　　〈述べ利用者数〉　1，992 人（1 日約８人）

〇前年度と利用者数はほぼ変化なかったが、養護学校の分散登校、感染防止の為利用を控える家庭が多くあり、２月の利用者は特に減少してしまった。

３．　事故等の状況

事故件数	０件
ひやりはっと件数	９件（利用者から平手打ち、利用者が赤信号で渡ろうとした等）

居宅介護事業所　すけっと

１．営業日時・定休日

＜営業日＞　(月)～(金)　（祝日を除く）

＜定休日＞　土曜日・日曜日・祝日・お盆４日間・年末年始５日間

＜時間＞　　午前９：３０～午後６：３０

２．利用状況・活動内容・職員体制

利用者数	小２	小３	小４	小６	中１	中３	18 歳以上	出身市町村
登録　７名 男性　１名 女性　６名	１	１	１	１	１	１	１	飯田市 高森町 松川町

胃瘻・経鼻経管・吸引・気管切開・呼吸器使用

＜職員体制＞

管理者	１名	（兼務）
サービス提供責任者	１名	（常勤）
ヘルパー	４名	（兼務）
看護師	３名	（兼務）

＜利用日状況＞　総数　５３１回　月平均　４４回

月	４	５	６	７	８	９	１０	１１	１２	１	２	３
回数	４８	４９	４８	４３	３７	５２	４９	３８	４８	２８	４２	４９

＜活動内容＞

・医療行為（注入、吸引、浣腸など）・絵本読み・感覚刺激遊び・入浴支援・見守り

・通院介助

月	活動・会議・研修	ひやりはっと
４	・スタッフ会議・相談支援専門員連絡会	０
５	・利用者満足度アンケート実施・スタッフ会議相談支援専門員 ・相談支援専門員連絡会	０
６	・スタッフ会議	１
７	・スタッフ会議・相談支援専門員連絡会 ・養護学校１年生支援会議	０
８	・スタッフ会議	０

９	・相談支援専門員連絡会	０
１０	・スタッフ会議・相談支援専門員連絡会	
１１	・スタッフ会議・相談支援専門員連絡会	０
１２	・スタッフ会議	０
１		０
２	・合同ケース研究会（リモート）	０
３	・スタッフ会議	０

・スタッフ会議、研修はパドルダック・アイビスと合同で行いました

３．事故等の状況

事故件数	０件
ひやりはっと件数	１件　呼吸器使用の利用者さんを入浴介助中、呼吸器のアラーム鳴りチアノーゼもみられた為、救急車要請した

４．令和３年度を以って事業所を廃止

令和４年３月31日を以って事業所を廃止とし、令和４年度からは、ヘルパーステーション小川へ統合しサービスはそのまま継続する。

信濃こぶし会相談支援事業所
あのねっとこぶし

1．計画相談とモニタリングの実績

児童（0 歳～18 歳）　　特定(成人)（18 歳～介護保険完全移行まで）

○利用人数　　児童　72 名　特定　95 名

【終了人数　　児童　４名　　特定　４名　】

【新規人数　　児童　12 名　　特定　５名】

【こぶし会以外の利用者　児童 ２名　　特定　５名 】

○件数　※請求月で算定しており、作成月とは異なります。

児童　計画相談　93 件　モニタリング　90 件　計　183 件

特定　〃　70 件　〃　135 件　計　205 件

加算のみ　35 件　総合計　423 件

月	計画相談		モニタリング		加算	月	計画相談		モニタリング		加算
	児童	特定	児童	特定			児童	特定	児童	特定	
4	6	6	9	5	2	10	3	9	3	14	3
5	10	4	2	13	6	11	13	8	8	7	3
6	20	9	5	14	1	12	5	4	4	9	1
7	3	6	5	13	2	1	5	5	18	9	2
8	11	2	10	12	1	2	3	6	13	11	4
9	6	5	8	19	5	3	8	6	5	9	5
						計	93	70	90	135	35
						総合計	163		225		35

2．職員体制

管理者　１名（兼務）

相談支援専門員　２名（常勤専任：１名育休中）

６名（兼務）

事務員　１名（常勤兼務）

3.　事故等の状況

事故件数	0 件
ひやりはっと件数	0 件

4. 運営方針に基づく令和３年度　検討・実施内容

・自立生活の目標　幼児→母以外の支援、サービスを受ける計画
児童・生徒→友達関係の体験、活動、進路懇談会、家族の役割
成人→日中活動・余暇活動・グループホーム・地域生活支援

・サービス提供の総合的かつ効率的提供の為の関係機関との連携
※3 年度はｺﾛﾅの影響で、状況に応じて会議の開催や訪問を
ﾘﾓｰﾄや電話で行ない、情報収集や支援の内容などの模索をした
幼児→家庭支援・母支援兄弟姉妹支援・医療との連携など
児童・生徒→学校支援会議・中高生の実習支援・医療との連携など
成人→家庭・事業所・ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ・ﾍﾙﾊﾟｰｽﾃｰｼｮﾝ(夕方・土日曜)・
医療・ケアマネとの連携・認定調査情報提供など

・サービス事業者選択を公正中立の立場で支援
居住地の日常生活が円滑になる選択
アセスメントを積み重ね、本人の意思確認を大切に支援

・地域資源の改善、開発
圏域の自立支援協議会に所属し地域の課題の検討(医ｹｱが必要な方の日中事業所の模索を引き続き行った)

・相談支援専門員の研修
連絡会を開催(4.5.7.9.10.11 月)：３年度も勉強会を含む
・あのねっとこぶし内のケースの把握、検討、情報共有
自立支援協議会人材育成部会
・相談員の会：5.7.10.12.2 月
(今年度は集合、ZOOM による参加)
・くらし部会（知的）11 月　高齢の方への支援に関して事例提供
・専門研修会「障がい福祉制度の基本と最近の動向について」
今年度は現任研修３名、初任者研修１名参加
自閉症セミナー通年参加
専門コース別研修（障害児支援、意思決定支援）参加
その他、個別で研修に参加

法人本部

1、会議等の開催

会議名	開催日	主　な　内　容
定時評議員会	６月18日	令和２度事業報告 令和２年度決算報告（監査報告） 定款の一部改正 令和３年度補正予算第１号 次期役員の選任
第１回 臨時評議員会	10月28日	令和３年度補正予算第２号
第２回 臨時評議員会 【決議の省略】	１月14日 ［評議員会の決議があったものとみなされた日］	令和３年度補正予算第３号
第３回 臨時評議員会 【決議の省略】	３月29日 ［評議員会の決議があったものとみなされた日］	令和３年度補正予算第４号 令和４年度事業計画 令和４年度当初予算 中期計画
第１回理事会	5月28日	令和２年度事業報告 令和２年度決算報告＜監査報告＞ 定款の一部改正 令和３年度補正予算第１号 ユアサポートぽっぽ利用者送迎車両購入契約の締結 パドルダッククラブ利用者送迎車両購入契約の締結 こぶし園エアコン設置請負契約の締結 次期役員（理事・監事）候補者の選任 評議員候補者の選任 評議員選任・解任委員会の開催決議 令和３年定時評議員会の開催決議 定款第17条第４項による理事長の法人執行状況報告
第２回理事会	６月18日	理事長の選任 相談役の選任 評議員選任・解任委員の選任

第３回理事会	10月15日	令和３年度補正予算第２号 全自動柿剥き機購入契約の締結 高圧受電設備、電気設備工事請負契約の締結 令和３年度第１回臨時評議員会の開催決議 定款第17条第４項による理事長の法人執行状況報告
第４回理事会 【決議の省略】	12月27日 ［理事会の決議があったものとみなされた日］	令和３年度補正予算第３号 経理規程の一部改正 軽トラック購入契約の締結 令和３年度第２回臨時評議員会の「決議の省略」を行う決議
第５回理事会 【決議の省略】	３月22日 ［理事会の決議があったものとみなされた日］	令和３年度補正予算第４号 令和４年度事業計画 令和４年度当初予算 中期計画 運営規程の一部改正 経理規程の一部改正 「福祉・介護職員処遇改善臨時特例交付金の支給に関する規程」の制定 慶弔見舞金規程の一部改正 管理者の解任及び選任 令和３年度第３回臨時評議員会の「決議の省略」を行う決議
監査会	5月28日	令和２年度事業並びに決算監査
企画会議	随時	17回開催

事業・業務名	主　な　内　容
処遇改善への取組み	処遇改善臨時特例交付金により規程を制定し、令和４年２月～９月迄手当を支給する 10月以降は新設が予定される処遇改善加算に基づき規定を作成する
職員管理、福利厚生等	健康保険、年金、退職金、労働保険、健康管理等
給与・賞与	支給及び預り金管理

安全衛生委員会

1.　目的

信濃こぶし会に関わる全ての利用者・職員が「安心・安全な生活が送れる」「安心・安全に働くことができる」を目指し、労働安全衛生法に基づき、安全・衛生・健康に関する事項について、労働災害防止の取り組みを労使一体となり、調査審議を行うことを目的とする。

2.　事業内容

開　催　日	内　　容（協議事項）
第１回委員会 ５月17日	・役員選出　　・R2年度の振り返り ・安全衛生年間計画確認　　・ヒヤリハットの共通認識の確認
第２回委員会 ６月15日	・５月21日の大雨の対応について各事業所から報告 ・避難訓練のあり方（実施状況と内容）、風水害時の訓練について ・熱中症予防対策の協議　　・ヒヤリハット ・コロナワクチン接種について ・熱中症予防対策の実施ポスター制作 ・熱中症・食中毒の注意喚起
第３回委員会 ７月13日	・「安全祈念の日」について ７月15日付で理事長より文章配布 ・リスクマネジメントについての共通認識と取り組み ・ヒヤリハット
第４回委員会 ９月14日	・コロナ対策 警戒レベル５になった時の対応について ・危険箇所点検・防災について ・ストレスチェックについて　　・ヒヤリハット
９月24日～ 10月11日	ストレスチェック実施　９月24日（事業所へ配布） ９月24～10/11（個人へ配布 108名） 10月29日（回収108名）
10月15日	県知的がい福祉協会主催 リスクマネジメントセミナー」を受講（２名）
第５回委員会 10月26日	・リスクマネジメント研修復命 ・ストレスチェック実施要項説明 ・安全管理マニュアルについて ・避難訓練について　　・安全パトロールについて
第６回委員会 11月16日	・法人としての感染症発生時の対応についての通知文配布 ・ストレスチェック結果について ・インフルエンザ予防接種について ・ヒヤリハット
第７回委員会 12月14日	・感染症対策について　　・BCPについて ・ヒヤリハット
第８回委員会 ３月15日	・まとめ ・ヒヤリハット

※1月18日に第８回目を予定していましたが､圏域内でのコロナ感染が蔓延したので中止としました。
※毎月各事業所のヒヤリハット、事故報告の提出確認、集計と検証を行っています。
※毎月「安全衛生年間計画」の取り組み項目に沿って検討、協議を行っています。
※活動等情報発信紙「安全衛生タイムズ」を全職員向けにメール配信を開始しました。
※年間を通して、消毒液の管理の注意喚起を行いました。

３．　事業所別ヒヤリハット報告・事故報告件数と総件数

事業所名	ヒヤリハット	事故	事業所名	ヒヤリハット	事故
こぶし園	10	6	パドル	6	0
第二こぶし園	17	1	アイビス	9	0
グループホーム	16	1	すけっと	1	0
ぽっぽ	37	5	あのねっと	0	0
ヘルパーS	22	2	法人本部	0	0
グース	15	0	合計	133	15

◆　ヒヤリハット主な内容
・転倒、尻もち　・飛び出し　・所在不明　・連絡ミス、失念
◆事故報告主な内容
・車両接触事故　・服薬ミス　・所在不明の結果、民家に無断で侵入、警察が対応

広報委員会

1．広報紙「こぶしの風」の発行

発行日	主　な　掲　載　内　容
第 37 号 5 月 20 日発行	○　理事長あいさつ 〇人事異動 ○　新規利用者さん紹介 ○ パドルダッククラブ、グースの行事 ○ 職員の動き ○ 新入職員紹介・編集後記
第 38 号 8 月 20 日発行	○　理事長あいさつ 〇　法人役員・評議員名簿 〇　きずなプロジェクト 〇　素敵な贈り物（飯田技術専門校から木工製品寄贈） ○　令和２年度　事業・決算状況 〇　職員の素顔 ○ 前理事長　片桐秀人さんの功労表彰伝達式・編集後記
第 39 号 11 月 20 日発行	○　理事長あいさつ 〇　柿剥き作業最盛期 ○　楽しかったよ！おいしかったよ！ ○ 新規利用者さんの横顔 ○ 職場紹介⑦　相談支援 ○ 職員の動き・編集後記
第 40 号	２月 20 日付発行は 南信州圏域のコロナ感染者増大により中止

2．ホームページの維持管理

〇ブログの更新　〇こぶしの風掲載　〇法人各種報告書掲載　〇求人情報掲載
〇ホームページ更新講習の開催　随時

人権倫理委員会

１．主な活動内容

① 信濃こぶし会虐待防止マニュアルの確認　・虐待防止マネージャーの確認
信濃こぶし基本理念・倫理綱領・行動規範の周知、啓発の為の読み合わせ

② 令和３年度障害福祉サービス事業等の管理者向け障がい者虐待防止・権利擁護研修

③ 管理者の受講後に研修資料を活用し、事業所内の全ての職員を対象として、障がい者虐待防止と権利擁護について研修

２．委員会活動状況

開催日	主　な　内　容
6/2	・正副委員長の選任 ・虐待防止マニュアル確認 　虐待事案（不適切対応を含む） 　発生時の対応フロー図確認 　虐待防止マネージャー確認 ・基本理念、倫理綱領、行動規範の読み合わせと内容の再確認 ・県指導の研修会参加と各事業所での伝達研修の実施計画
10月 コロナ感染レベル５により電話連絡とした	県主催の福祉サービス事業所の管理者向け虐待防止、権利擁護研修の資料申し込み依頼（事業所別） ・講義動画の研修実施申請（事業所別） ・各事業所へ全職員動画研修実施依頼
12/8	**動画研修に関して** ・動画研修後の話し合い ・県へ研修実施状況報告の内容検討と提出期限（1/14）の確認 **４年度の事業計画を検討** ・令和４年度から虐待防止が義務化 義務化として、虐待防止委員会の設置と責任者を置くこと。委員会を定期的に開催。虐待防止に関する研修を定期的に開催するなどが規定に盛り込まれている。 このため、次年度は義務化の概要に沿った事業計画とする。 **虐待に関して委員から出された意見** ・信濃こぶし会基本理念の読み合わせの必要性 ・虐待か否かのグレーゾーンの見極めは難しい。研修することにより職員の認識が共有され虐待が防げるようになる。つまり研修の必要性 ・毎月のスタッフ会議の中に虐待や人権について、必ず議題に入れた方がよい ・虐待と思われる言葉や無視する行為に早く気付いてあげることが大事